今回の包括外部監査報告書では、物件の地番や、状況を確認するために撮影した写真及び 航空写真、また調査した内容や現状分析等を記載し、個別具体的な指摘事項、意見を述べ ている。

しかしながら、これらの内容には、個人が特定できる部分や、今後の市と関係者の交渉に 影響する恐れがある部分も含まれており、監査人として、これをそのまま公開すること が、かえって外部監査の目的に反する結果となることを懸念している。

このため、今回の包括外部監査結果については、報告書を2種類作成し、議会、市長、監査委員に直接提出する報告書とは別に、上記のような懸念が生じる部分を非表示とした「公開版」としての報告書を作成している。

報告書が2種類あることが異例の処置であることは監査人としても承知しているが、外部 監査の趣旨を鑑みた上で判断したことであり、「公開版」の内容が分かりにくいことにつ いては、御理解をいただくよう強く願うものである。

包括外部監査人 高橋 金作